

Alertmarker+(アラートマーカー)サービス
取扱説明書
(サービス使用者様向け)

v. 1.51 1.1版

JRC 日本無線株式會社

改訂履歴

日付	版	改定内容	改定者
2021/03/01	v. 1.50 1.0版	Alertmarker Cloud 1.50へ対応	伊藤
2021/06/29	v. 1.51 1.0版	8.6. 履歴情報 ステータス名称変更 変更前「多言語サービス」 変更後「多言語オプション」	伊藤
2025/09/25	v. 1.51 1.1版	11.2. 交換・保守・点検を依頼されるときは 修理の取り扱いがない旨を追記	伊藤

I . はじめに

このたびは、Alertmarker BoX（以下 BoX）をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、Alertmarker+(アラートマーカー) サービスを正しくお使いいただくための取扱説明書です。
本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。

II. 安全上のご注意 必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

本書は、BoXを安全にお使いいただくために守っていただく事項を示しています。

・BoXの設置工事について

設置工事の際、建造物の破損、高所や足場の悪い場所での作業に伴う製品の落下やけがをしたことにによる損害、またその他のどのような場合においても、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。なお、高所や足場の悪い場所に取り付ける必要のある場合は危険が伴いますので、必ず専門業者にご相談ください。

・弊社の責によらない、第三者の知的財産権、その他の権利に関わる問題が発生した場合、当社はその保証を行うものではありません。また、当社の知的財産権の実施権を許諾するものではありません。

・BoXのマーク説明

本文中の表示と絵記号の意味表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示は警告を促す内容があることを告げるものです。この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示は注意を促す内容があることを告げるものです。この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
 	これらの記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
 	これらの記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左の場合はACプラグをコンセントから抜け)が描かれています。

Ⅲ. お使いになる時のお願い



安全にお使いいただくために必ずお守りください



BoX を分解・改造しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。



付属の AC アダプタ以外を使用しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。



AC コードの AC プラグをコンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故など引き起こすおそれがあります。



タコ足配線をしないでください。火災・過熱のおそれがあります。



AC プラグはコンセントに確実に差し込んでください。AC プラグの刃に金属などが触れる
と火災、感電のおそれがあります。



電源は、アース付きコンセントを使用し、ACコードのアースを確実にとってください。故
障や漏電の時に、感電の原因となるおそれがあります。



濡れた手で AC コードを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



AC プラグの刃、及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
そのまま使用すると火災のおそれがあります。



開口部に金属などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電・故障のおそれがあります。



BoX に重いものを乗せたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。
BoX が破損し、火災・けが・やけどのおそれがあります。



AC コードを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったり、
無理に曲げたりしないでください。発火や感電、破裂、やけど、動作不良のおそれがあります。



BoX の上や近くに水などの液体が入った容器または小さな金属物などの導電性異物を置か
ないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障のおそれがあります。



水、油、薬品などかかるおそれのある場所、火気のある場所、腐食性ガス等の生じる環境
では設置または使用しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。



AC コードが傷んだら(心線の露出、断線、被覆の破れなど)お買い求め先に交換をご依頼く
ださい。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。

	万一、内部に水や金属等の異物が入った場合は、まず BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	万一、煙が出ている、臭がする、異常に熱いなどの異常に気がついたときは、直ちに BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	万一、BoX を落としたり、破損した場合は、BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	故障のときは BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。
	BoX 内部の点検・修理は絶対に行わないでください。専門整備員以外による点検・修理は火災・感電のおそれがあります。確認はお買い求め先にご依頼ください。

⚠ 注意 安全にお使いいただくために必ずお守りください

	AC コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆がとけて、火災・感電のおそれがあります。
	むやみに BoX のカバーを開け、内部部品や調整箇所に触れないでください。感電・故障のおそれがあります。
	BoX を移動させる場合は、必ず AC コード、HDMI ケーブルほか BoX に接続しているケーブルをすべて外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	AC コードに物を載せたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしないでください。発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
	接点コネクタを使用する場合は、シールドかつアースを施したケーブルに、フェライトコアを取り付けて使用して下さい。
	HDMI ケーブルは、フェライトコアのあるケーブルもしくはフェライトコアを取り付けて使用してください。
	AC コードを抜き差しする場合は、5 秒以上の間隔をあけてください。ネットワークに接続できなくなる原因となることがあります。
	BoX を寒いところから急に暖かいところに移動させた際、製品内部に水滴がつくことがあります（結露）ので、BoX を1~2時間放置してから AC プラグを差し込んで使用してください。結露したまま BoX を使用すると、正常に動作せず、故障のおそれがあります。
	高温多湿の場所やほこりの多い場所および、直射日光の当たる場所に設置しないでください。火災・故障のおそれがあります。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。

	BoX を水に入れたり濡らしたりしないでください。水滴が付いたら乾いた布で拭いてください。そのまま使用すると感電・故障のおそれがあります。
	BoX は、空気の流れる場所に設置して下さい。内部に熱がこもり、火災・故障のおそれがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所には置かないでください。落下によるけがや、BoX の故障のおそれがあります。
	振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落下によるけがや、BoX の故障のおそれがあります。
	お手入れの際は、安全のために AC プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電・故障のおそれがあります。
	表面を清掃するときは、シンナーやベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。表面の塗装を痛めるおそれがあります。表面の清掃は、ちり、ごみを取り除き、清潔な布で乾拭きするようにしてください。
	長期間使用しないときは、安全のため AC プラグを外してください。火災のおそれがあります。

IV. ご契約について

新規契約、契約数の変更、解約、その他のお手続きに関しては、お買い求め先へお問い合わせ下さい。

目次

I.	はじめに	- 3 -
II.	安全上のご注意 必ずお読みください	- 4 -
III.	お使いになる時のお願い	- 5 -
IV.	ご契約について	- 8 -
1.	BoX の特長	- 12 -
2.	BoX の構成	- 13 -
3.	BoX 各部の名称と機能	- 14 -
4.	BoX オプション機能	- 16 -
5.	設置及び接続上の注意	- 17 -
5.1.	設置にあたってのご注意	- 17 -
5.2.	設置、関連機器との接続	- 17 -
5.3.	スピーカーを接続しエリアメール ^[1] の着信音を鳴らす	- 18 -
5.4.	外部アンテナとの接続	- 20 -
6.	起動／終了	- 20 -
6.1.	起動	- 20 -
6.2	終了	- 20 -
7.	情報混合表示	- 22 -
7.1.	表示イメージ	- 22 -
7.2.	配信情報種別	- 24 -
7.2.1	施設管理者 戸別配信（[お知らせ] 配信）	- 24 -
7.2.2	防災メール連携	- 24 -

7.2.3 緊急速報「エリアメール」 ^[1]	- 24 -
7.2.4 Lアラート	- 24 -
7.2.5 防災クラウド	- 25 -
7.2.6 外部入力接点短絡検出 L字表示	- 25 -
7.2.7 避難地図等の画像表示	- 25 -
7.3. 翻訳サービス（有料オプション）	- 26 -
7.4. 配信優先度	- 27 -
8. Alertmarker Cloud サービス	- 28 -
8.1. Web ブラウザ起動	- 28 -
8.2. ログイン	- 29 -
8.3. 最新の取扱説明書をダウンロード	- 33 -
8.4. ユーザアカウント情報変更	- 34 -
8.5. 施設管理者 戸別配信設定（[お知らせ] 配信設定）	- 36 -
8.5.1 [お知らせ] 配信手順	- 36 -
8.5.2 [お知らせ] 内容登録	- 37 -
8.5.3 [お知らせ] 内容 変更	- 39 -
8.5.4 [お知らせ] 内容 振り分け	- 40 -
8.5.5 [お知らせ] 配信実行	- 41 -
8.5.6 [お知らせ] 配信中止	- 42 -
8.5.7 [お知らせ] 全配信中止	- 43 -
8.6. 履歴情報	- 44 -
8.7. BoX 検索	- 46 -
8.8. 避難指示	- 47 -

8.9. ログアウト	- 48 -
9. 製品仕様	- 49 -
10. 技術基準適合認定等	- 51 -
11. 製品に関するアフターサービス	- 52 -
11.1.無償保証.....	- 52 -
11.2.交換・保守・点検を依頼されるときは.....	- 52 -
11.3.お問い合わせに必要な情報.....	- 52 -
12. 製品の廃棄について	- 54 -
13. 商標について	- 54 -
14. 困ったときには	- 55 -

1. BoX の特長

BoX（Alertmarker BoX）（以下BoX）の特長は以下の通りです。

(1) 既存設備の変更不要

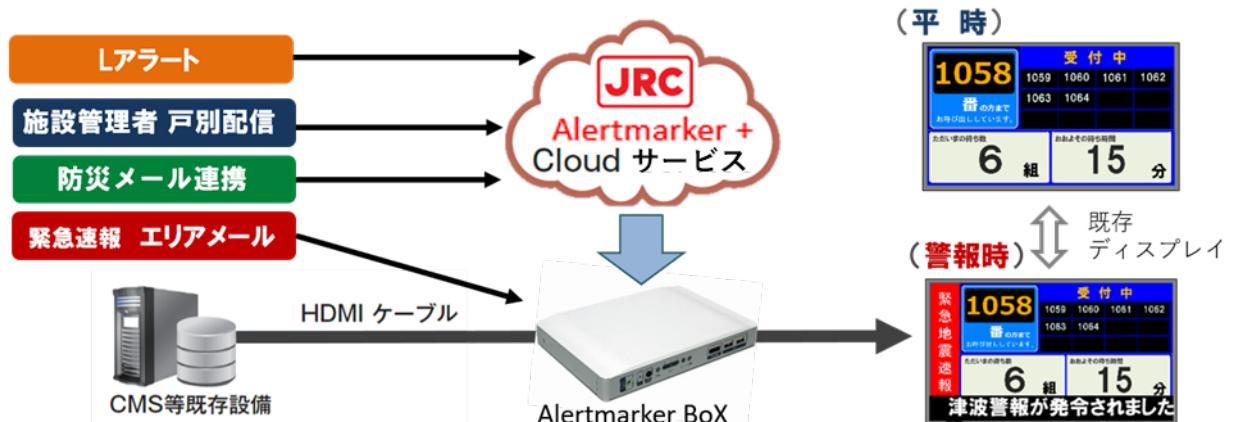
既存サイネージシステムの「HDMIケーブル」間に「Alertmarker BoX」を追加するだけで利用可能です。CMS等の既設映像配信装置とのネットワーク接続の追加が無く、新たなセキュリティ対策が必要です。（HDMIケーブルは別途追加で必要となります。）

(2) 本来の設置目的を妨げない

ディスプレイの元映像を縮小し、本来の目的を妨げずに緊急速報・災害関連情報などを3分割 L字型で混合表示し情報提供が可能です。

(3) 緊急速報（エリアメール^[1]）、自治体等のメール配信サービスとの自動連携

緊急速報（エリアメール^[1]）・災害関連情報の同報配信の他、「メール配信サービスとの自動連携」、「施設ごとの戸別選択配信（[お知らせ]）」が可能です。



2. BoX の構成

BoX は、以下に示すもので構成されます。

ご購入後、下記構成品に欠品がないことをご確認ください。 欠品がありましたら、お買い求め先にご連絡ください。

No	品名	数量	備考
1	Alertmarker BoX	1	HDMIケーブルは含まれておりません
2	ACアダプタ（ACコード付）	1	
3	デジタルI/Oコネクタ	1	表示灯接続用
4	UIMカード（SIMカード）	1	BoX内に同梱（※）
5	簡易取扱説明書	1	

（※）BoX の利用には、別途 Cloud サービス申込が必要です。

（※）Cloud サービス申込後、AC アダプタと接続し、コンセントに差し込むと、BoX が自動起動します。起動後（電源 ON）1 分程すると、前面の LTE LED が[緑]点灯になることで UIM カードの同梱確認が可能です。 LTE LED の点灯状況は、P12「表 3.1 LED 点灯状況」を参照してください。



注意

BoX 出荷時は、docomo IoT 回線（LTE）が利用できません。 Cloud サービス申込後利用可能となります。

3. BoX 各部の名称と機能

BoX の各部の名称と概要は以下の通りです。

[前面]



- | | |
|--------------------|---|
| ① LINE OUT コネクタ | : 緊急速報「エリアメール」 ^[1] の音声出力用 |
| ② 電源スイッチ | : BoX の電源 ON/OFF (メンテナンス用) |
| ③ Reset ボタン | : BoX の再起動時に利用 |
| ④ LED | : BoX の状態を表示
LED の詳細は、「表 3.1. LED 点灯状況」を参照 |
| ⑤ DP コネクタ、USB コネクタ | : メンテナンス用 (使用しないでください。) |

[背面]



- | | |
|------------------|-------------------------------|
| ⑥ HDMI コネクタ | : 映像配信装置(IN)及びディスプレイ(OUT) 接続用 |
| ⑦ LAN コネクタ | : 表示灯接続用 |
| ⑧ COM コネクタ | : メンテナンス用 (使用しないでください) |
| ⑨ 接点コネクタ | : 表示灯接続用 |
| ⑩ DC 電源コネクタ | : AC アダプタと接続 |
| ⑪ 外部アンテナコネクタ (※) | : 外部アンテナ接続用 |

※外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)のみ

表 3.1. LED 点灯状況

名称	点灯色	状態
PWR	[消灯]	BoXがコンセントに接続されていない。 ※ HDMI信号をパススルーしません。
	赤	BoXがスタンバイ（ACプラグ接続あり） ※ HDMI信号をパススルーします。
	緑	BoXが稼働中
ANT	赤	docomo IoT回線（LTE）の電波レベル： 圏外
	オレンジ	docomo IoT回線（LTE）の電波レベル： 1～2
	緑	docomo IoT回線（LTE）の電波レベル： 3
LTE	[消灯]	docomo IoT回線（LTE）の状態： 待機／停止
	緑	docomo IoT回線（LTE）の状態： 接続中
HDMI	赤	HDMI IN/OUTいずれかまたは両方のケーブルがはずれている
	緑	HDMIケーブルが両方正常に接続され、映像が配信されている

4. BoX オプション機能

オプション機能として、下記の機能の利用が可能です。ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

- L字表示に連動したLED表示灯の点灯機能
- 外部入力接点の短絡検出および検出タイミングに連動したL字表示機能
- あらかじめ用意した画像（避難指示など）の映像領域への表示切替、L字と連動した表示切替機能

5. 設置及び接続上の注意

BoX の設置、使用の前に、必ず「2.安全上のご注意」「3.お使いになる時のお願い」をお読みください。

5.1. 設置にあたってのご注意

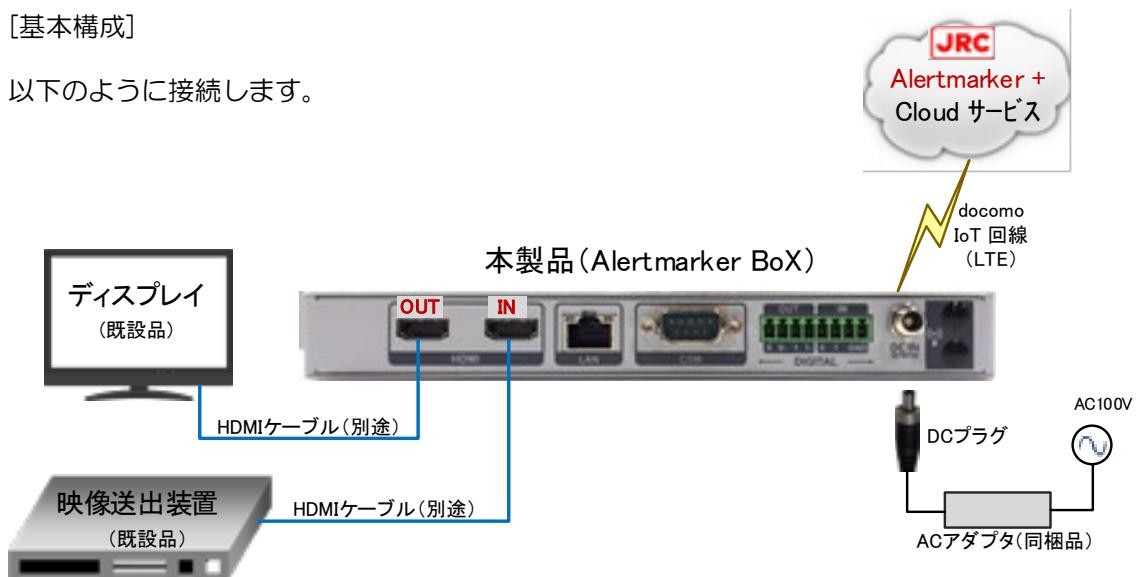
BoX 設置にあたっては、以下の点にご注意ください。

- ・BoX は、屋内専用です。 屋外ではご使用になれません。
- ・空気の流れる場所に設置してください。
- ・NTT ドコモの docomo IoT 回線 (LTE) の電波が届く場所に設置してください。
- ・BoX の上に他の装置や物を載せないでください。LTE 通信の妨げになる恐れがあります。
- ・BoX の利用には、別途 Cloud サービス申込が必要です。

5.2. 設置、関連機器との接続

[基本構成]

以下のように接続します。



- ① 映像配信装置と BoX HDMI (IN) コネクタ間を HDMI ケーブルで接続します。
- ② 既設ディスプレイと BoX HDMI(OUT)コネクタ間を HDMI ケーブルで接続します。
- ③ 同梱の AC アダプタを BoX に接続します。
 - ・AC アダプタの DC プラグを BoX に差し込みます。DC プラグは抜け防止（ロック式）機構となっておりますので、確実にロックしてください。
 - ・AC アダプタの AC プラグは、コンセントに差し込みます。

※ LAN コネクタおよび接点コネクタ経由での表示灯をご利用の場合は、お買い求め先へご依頼下さい。

⚠ 注意

BoX に HDMI ケーブルは含まれておりませんので、基本構成の通り接続する際には別途 HDMI ケーブルが必要となります。

HDMI ケーブルは、HDMI 規格認証されたハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。

HDMI ケーブルに HDMI 変換コネクタ等を使用した場合は、映像出力されないなど正常に動作しないことがあります。

BoX の HDMI (IN/OUT) コネクタ は、すべての機器への接続を保証するものではありません。

HDMI ケーブルは、フェライトコアのあるケーブルもしくはフェライトコアを取り付けて使用してください。

表示灯（接点タイプ）を使用する場合の接点ケーブルは、シールドかつフェライトコアされ、アースを取ったしたケーブルを使用してください。

5.3. スピーカーを接続しエリアメール^[1]の着信音を鳴らす

スピーカーを接続することで、緊急速報「エリアメール」^[1]を受信した際にエリアメール^[1]専用の着信音が鳴ります。基本構成に加え、以下のようにスピーカーを接続します。

本製品（前面パネル）



3.5mm ミニジャック



※ 緊急速報「エリアメール」^[1]は BoX の状態が LTE 圏内の場合に受信可能です。

5.4. 外部アンテナとの接続

電波強度の低い環境では通信が安定しません。外部アンテナを用いることで改善する場合があります。

外部アンテナをご利用の場合は、外部アンテナタイプ（JCL-1OAMA）の本体をご購入ください。

外部アンテナとして接続可能な製品は、電波法に定める「技術基準適合証明・工事設計認証」で本体との接続を認められたアンテナのみご利用いただけます。利用可能なアンテナにつきましては、代理店へお問い合わせください。

6. 起動／終了

6.1. 起動

ACコードのACプラグをコンセントに差し込むとBoXに電源が投入され、自動起動します。

電源投入後、最初に前面パネルのPWR LEDが緑点灯し、次にdocomo IoT回線(LTE)の電波状況に応じてANT LEDが点灯します。その後、docomo IoT回線(LTE)が接続されるとLTE LEDが緑点灯します。また、CMS等既設の映像配信装置ほか映像ソースおよび既設のディスプレイの接続状況によりHDMI LEDの点灯色が変わります。

※LEDの点灯状態は、「表3.1. LED点灯状況」を参照してください。

※電源投入直後、LTE LEDが消灯（通信停止）した場合は、そのまま20秒程度お待ちいただければ緑点灯（通信開始）します。

6.2 終了

BoXを長期間使用しない場合は、ACコードのACプラグをコンセントから抜いてください。電源が切れるとPWR LEDほかすべて消灯します。

BoXのACコードのACプラグをコンセントから抜いた場合、HDMI信号はパススルーされません。

BoXを停止して運用する際には、映像配信装置とディスプレイ間をHDMIケーブルで直接接続してください。

 注意

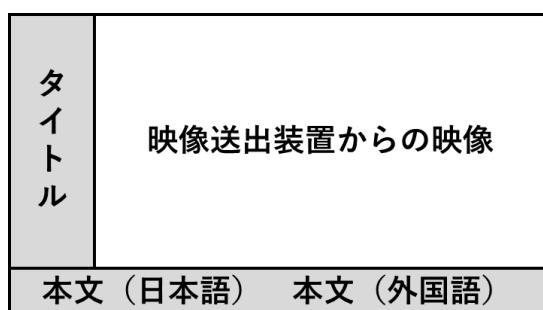
ACコードを抜き差しする場合は、5秒以上の間隔をあけてください。 短い時間で抜き差しすると故障の原因となる可能性があります。

7. 情報混合表示

7.1. 表示イメージ

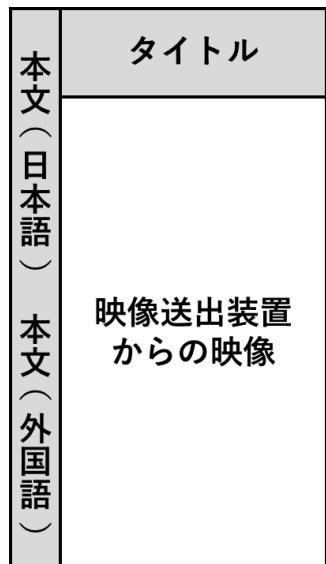
BoXよりディスプレイに3分割L字型表示するイメージは下記の通りです。

① 横向きディスプレイでの表示イメージ



本文が表示領域内に収まらない場合は、右から左にスクロール表示します。

② 縦向きディスプレイでの表示イメージ



本文が表示領域内に収まらない場合は、下から上にスクロール表示します。

※ 画面の設置方向を変更する場合など、表示方向を変更する際はお買い求め先にご連絡下さい。

表示領域内に収まる文字数の目安

	日本語（全角）	英数記号（半角）
横向き表示	約18文字	約36文字
縦向き表示	約17文字	約36文字

- ※ 表示する文字によって画面を占有するスペースが変化するため、流す内容によって表示領域内に収まる文字数が変わります。
- ※ 文字は基本的に縦長に画面を占有するため、縦表示で日本語を使うと表示領域内に収まる文字数が減少します。

7.2. 配信情報種別

施設管理者 戸別配信、防災メール連携、緊急速報「エリアメール」^[1]、Lアラート、防災クラウドによる情報の配信が可能です。それぞれの情報について解説します。

7.2.1 施設管理者 戸別配信（[お知らせ] 配信）

施設利用者向けに対してユーザー様が情報を配信する機能です。Alertmarker Cloud サービスへアクセスし、お知らせ機能を使用することで、任意のタイトル/本文での情報配信が可能です。

※ 配信方法は 8.5. 施設管理者 戸別配信設定（[お知らせ] 配信設定）を御覧ください。

7.2.2 防災メール連携

自治体安心安全メールなどのメール配信サービスを BoX に配信設定することで、事象発生時自動配信します。

※ メール配信サービスを利用する場合は、お買い求め先にご依頼ください。

7.2.3 緊急速報「エリアメール」^[1]

緊急速報「エリアメール」^[1]は、気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」「気象等に関する特別警報」、各省庁・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」（Jアラートにて配信される国民保護情報等）を、回線混雑の影響を受けずに受信します。

※ LTE サービスエリア内で電波が良好であれば、利用が可能です。設定や申請は不要です。

7.2.4 Lアラート

「Lアラート」は災害が発生した際に、地方公共団体・ライフライン事業者等が、放送局・アプリ事業者等の多様なメディアを通じて地域住民等に対して必要な情報を迅速かつ効率的に伝達する共通基盤です。Lアラート経由で配信される情報を BoX から配信します。

※ Lアラートをご利用いただくためには、表示設備を導入し情報を提供する組織・事業者の方に情報伝達者の申請をしていただく必要があります。ご利用を検討いただく際は、お買い求め先にご相談ください。

7.2.5 防災クラウド

多言語災害情報配信サービス「防災クラウド」は、地震・津波・気象・噴火など、気象庁の発報する日本全国を対象とした災害情報を受信し配信する機能です。

※ 防災クラウドサービスを利用する場合は、お買い求め先にご依頼ください。

7.2.6 外部入力接点短絡検出 L字表示

オプション機能の外部入力接点短絡検出に連動した L 字表示機能です。任意のタイトル/本文での配信が可能です。

※ ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

7.2.7 避難地図等の画像表示

あらかじめ用意した画像を映像送出装置からの映像の代わりに表示する機能です。画像への切り替えは任意のタイミングで手動で行う方法と、エリアメールに連動して切り替えることが可能です。

※ ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

7.3. 翻訳サービス（有料オプション）

翻訳サービスをご契約いただくと、多言語オプションをご利用いただけます。多言語オプションにより多数の言語で下記コンテンツをご利用いただけます。ご利用の際はお買い求め先にご依頼ください。

情報種別		防災クラウド	戸別配信
同時配信数		全言語	日本語 + 1 言語
翻訳手段		人手	AI
言語	日本語	基本サービス	基本サービス
	英語	多言語オプション	多言語オプション
	中国語(繁体字)	多言語オプション	多言語オプション
	中国語(簡体字)	多言語オプション	多言語オプション
	韓国語	多言語オプション	多言語オプション
	スペイン語	多言語オプション	多言語オプション
	フランス語	—	多言語オプション
	タイ語	多言語オプション	多言語オプション
	インドネシア語	多言語オプション	多言語オプション
	ベトナム語	多言語オプション	多言語オプション
	ミャンマー語 (ビルマ語)	多言語オプション	多言語オプション
	ポルトガル語	多言語オプション	—

7.4. 配信優先度

配信情報には優先度が設定されています。複数の情報が Alertmarker BoX へ同時に配信された場合により緊急度の高い情報を表示するため、優先度の高い情報が表示されます。

下記に各情報種別の優先度を記載します。優先度は数字が小さいほど優先して表示されます。

優先度	情報種別	備考
最高	緊急速報「エリアメール」	
30	防災クラウド	
50	外部入力接点短絡検出・字表示	
100～999	施設管理者 戸別配信 ・アラート 防災メール連携	Alertmarker Cloud サービス上で配信する際に、優先度を設定可能です。方法は「8.5. 施設管理者 戸別配信設定（[お知らせ] 配信設定）」を参照ください。

8. Alertmarker Cloud サービス

Alertmarker Cloud サービス（以下 Cloud サービス）では、Alertmarker BoX を用いた戸別配信（[お知らせ]配信）や、配信情報の履歴、BoX のステータスの確認が可能です。

インターネットに接続可能な、PC、スマートフォンなど操作端末より Cloud サービスにアクセスし利用します。

8.1. Web ブラウザ起動

Web ブラウザを起動します。動作確認済みの OS および Web ブラウザは以下の通りです。（2019年10月現在の最新版）

- Windows / Google Chrome^[2]
- iOS / Safari
- Android / Google Chrome^[2]

※ Internet Explorer^[4]には対応しておりません。

※ それ以外の Web ブラウザにつきましては、動作保証しておりません。

8.2. ログイン

- ① Web ブラウザのアドレス入力欄に

<https://www.alertmarker.jp/>

を入力します。

Alertmarker Cloud サービス
URL の QR コード^[6]はこちら



- ② 「サービスログイン」をクリックします。



- ③ ログイン画面が表示されたら、ログイン情報を入力します。



User ID
nttest
Password
.....

Login

- ④ 入力したら、[Login] をクリックします。

ログイン情報は、別途 お買い求め先から配付されます。

Cloud サービスにログイン後の画面は以下の通りです。

【PC でアクセス】

左側のメインメニューと、その右側のメイン画面の2つで構成されています。



[メインメニュー]

	お知らせ	施設利用者に対して個別にお知らせを配信します
	配信設定	自治体メール連携/防災クラウドのON/OFFを管理します
	アプリアップデート	AlertmarkerBoXのアプリアップデートを手動で実施します
	ビデオアップデート	AlertmarkerBoXのビデオファームウェアアップデートを手動で実施します
	BoX検索	Alertmarker BoXを様々な条件で検索します
	避難指示	サイネージ画面の映像と避難画像を切り替えます ※ ご利用の際はご購入の代理店へご相談ください。
	設定	管理に関する設定画面を開きます
	ログアウト	Alertmarker Cloudからログアウトします

[メイン画面]

	住所検索フォーム	住所を入力し検索ボタンを押下することで、メイン画面を入力住所へ遷移させます。
	BoXアイコン	地図上にBoXの設置位置をアイコン表示します。

【スマートフォンでアクセス】

上部のメインメニューと、下部のメイン画面の2つで構成されています。



[メインメニュー]

お知らせ	お知らせ	emain画面にお知らせ操作画面を表示します
避難指示	配信設定	emain画面に避難表示操作画面を表示します
➡	ログアウト	Alertmarker Cloudからログアウトします

スマートフォンでは利用可能な機能が限定されます。メインメニューに表示される各操作画面は、PCでアクセスした場合と同様の表示のため、次章以降で解説する画面の説明にはPC画面を用います。

8.3. 最新の取扱説明書をダウンロード

最新の取扱説明書をダウンロードします。

(1) メインメニューの歯車マークを押下します。



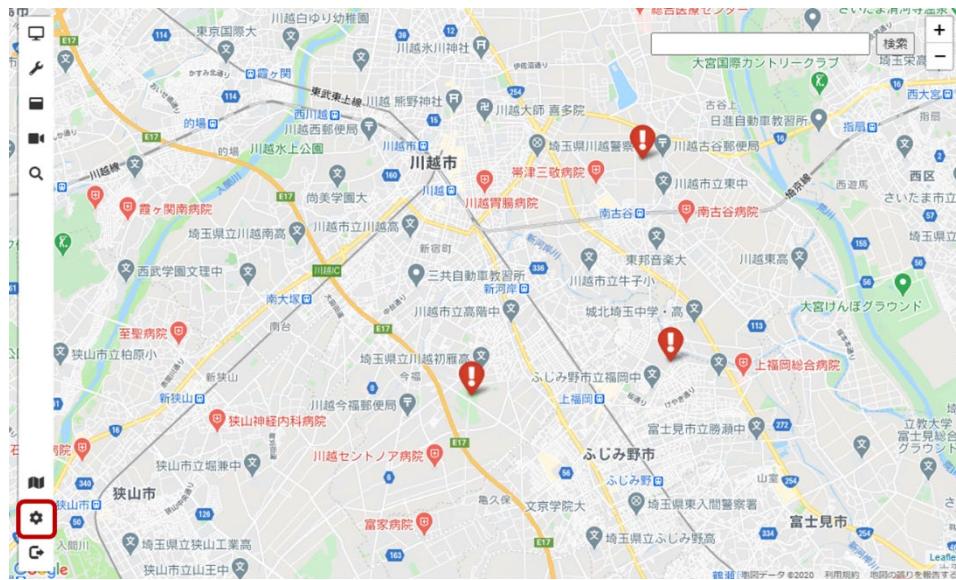
(2) 「取扱説明書」を押下し、遷移先のページで取扱説明書をダウンロードして下さい。



8.4. ユーザアカウント情報変更

ログインアカウントのパスワードやメールアドレス等の設定を変更します。

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 以下のような画面が表示されますので[ユーザ]をクリックします。



(3) 以下のような画面が表示されますので[ユーザ]を選択し、[編集]をクリックします。

The screenshot shows a user list interface titled "ユーザー一覧". A single user entry is selected and highlighted with a red box. The entry contains fields: ユーザID (半角英数字記号) with value "demo", メールアドレス with value "user@alertmarker.jp", 言語 with value "ja", and ロール with value "ユーザ". Above the table, there is a toolbar with icons for search, refresh, and edit, where the edit icon is circled in red. Below the table, a status message says "設定変更は、再度ログイン後に有効となります".

(4) 以下の画面で、パスワード、メールアドレスの変更が可能です。また、自治体メールカスタム登録の転送、アラートメールの転送設定が可能です。これらを配信にするとメールアドレス宛に、Alertmarker BoX に連携されている自治体メールやアラートが送信されます。
※ 自治体メールカスタム登録は基本的にユーザー様は利用しないため、基本的には設定を配信にしても何も転送されません。

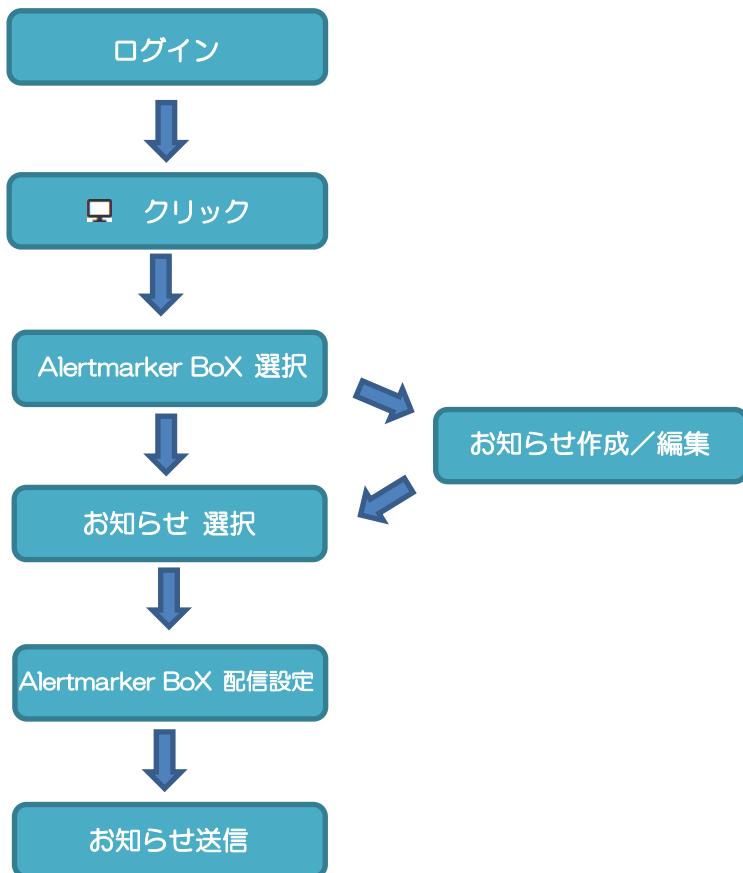
The screenshot shows the "Edit User" dialog box. It includes fields for User ID (demo), Password (four dots), Re-enter Password (four dots), Email Address (user@alertmarker.jp), and Re-enter Email Address (user@alertmarker.jp). Below these are sections for "Delivery of local government email customization registration" (with "Stop" selected) and "Alert mail delivery" (with "Stop" selected). At the bottom, there is a language selection dropdown set to "日本語" and two buttons: "OK" and "Cancel".

8.5. 施設管理者 戸別配信設定（[お知らせ] 配信設定）

施設利用者向けに対して個別に配信する[お知らせ]機能です。

8.5.1 [お知らせ] 配信手順

基本操作は以下の通りです。



8.5.2 [お知らせ] 内容登録

[お知らせ]内容の新規作成/編集は以下の通り。

(1) メインメニューの をクリックします。

(2) [お知らせ一覧]枠内のフォルダを選択します。

(3) お知らせ画面（右画面）が表示されますので、[お知らせ一覧]枠内の[新規作成]ボタンをクリックしてください。右下の画面がポップアップ表示されます。

(4) 配信する内容を入力します。

① 管理名【必須】

お客様が管理する名称[お知らせ一覧]に表示する名称となります。

② タイトル（日本語）【必須】

3分割L字型表示の[タイトル]
(最大文字数9文字)

③ 本文（日本語）【必須】

3分割L字型表示の本文。スクロール表示します。最大文字数：日本語、多言語あわせて10,000文字

④ 優先度レベル【必須】

お知らせの優先度を設定します。

(範囲：100[高]～999[低])

※ 優先度による動作については 7.3

配信優先度を参照

※ デフォルト：200（優先度をつ

ける必要がない場合は、200を使用してください）

⑤ タイトル背景色【必須】

タイトル背景色の変更が可能です。プルダウンより背景色を選択してください。

①	管理名 【必須】 ※サイネージには表示されません
②	タイトル（日本語） 【必須】 ※ 9 文字まで
③	本文（日本語） 【必須】 ※ 1 万 文字まで
④	優先度レベル（高100～999低） 【必須】 200
⑤	タイトル背景色 【必須】
⑥	スクロールスピード 【必須】 ○速い ○普通 ○遅い
⑦	回転灯有無 【必須】 ○無し ○有り
⑧	回転灯制御（秒） (1～99999) 5
⑨	接点OUT（ノーマルオープン） 【必須】 ○出力無し ○0クローズ ○1クローズ ○0,1クローズ
⑩	接点出力期間 ○L字表示と連動 ○接点出力時間(秒)

⑥ スクロールスピード【必須】

本文のスクロールスピードです。

（速い／普通／遅い）より選択

※ お使いのディスプレイの大きさにより体感スクロールスピードが異なります。実際に表示して速さをご確認ください。

⑦ 回転灯有無【必須】

別途回転灯を使用する場合のみ”有”を選択します。

※ 回転灯をご利用の場合はお買い求め先へご連絡下さい。

⑧ 回転灯制御（秒）（省略可）

回転灯を有りにした場合は、L字表示後に点灯させる時間を入力します。

⑨ 接点 OUT（省略可）

別途、接点（デジタルI/O）を使用する場合のみ設定します。接点 OUT のうち短絡させる番号を指定します。

※ 表示灯をご利用の場合はお買い求め先へご連絡下さい。

⑩ 接点出力期間

（⑨ 接点 OUT にてクローズする接点を選択した場合のみ設定します）

接点出力をクローズする期間を設定します。お知らせの表示と連動してクローズする場合は「L字表示と連動」をチェックします。固定時間だけ接点出力をクローズする場合は「接点出力時間（秒）」をチェックし、入力欄に表示時間（秒）を入力してください。

(5) 入力が終わりましたら[OK]ボタンをクリックします。[お知らせ一覧]に新規登録されます。

8.5.3 [お知らせ] 内容 変更

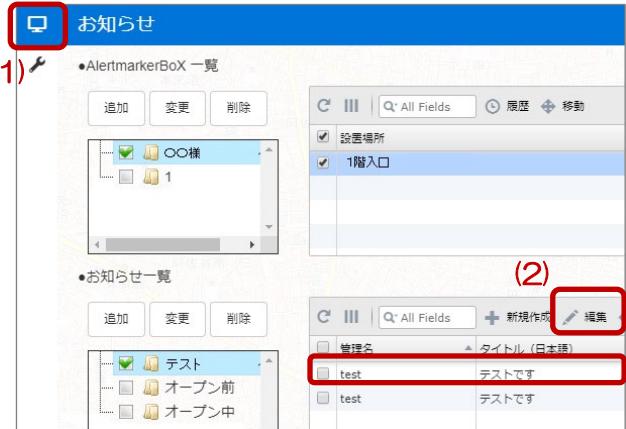
作成した[お知らせ]内容を変更する方法は以下の通り

(1) メインメニューの をクリックします。

(2) お知らせ画面（右画面）が表示され、すでに (1)

作成したお知らせが一覧表示されますので、
[お知らせ一覧]リストのうち、編集したい項目を選択し、[編集]ボタンをクリックしてください。[新規作成]と同一画面かつ前回入力した内容が表示されます。

(3) 編集したい項目を選択し、変更します。



(4) 入力が終わりましたら[OK]ボタンをクリックします。

8.5.4 [お知らせ] 内容 振り分け

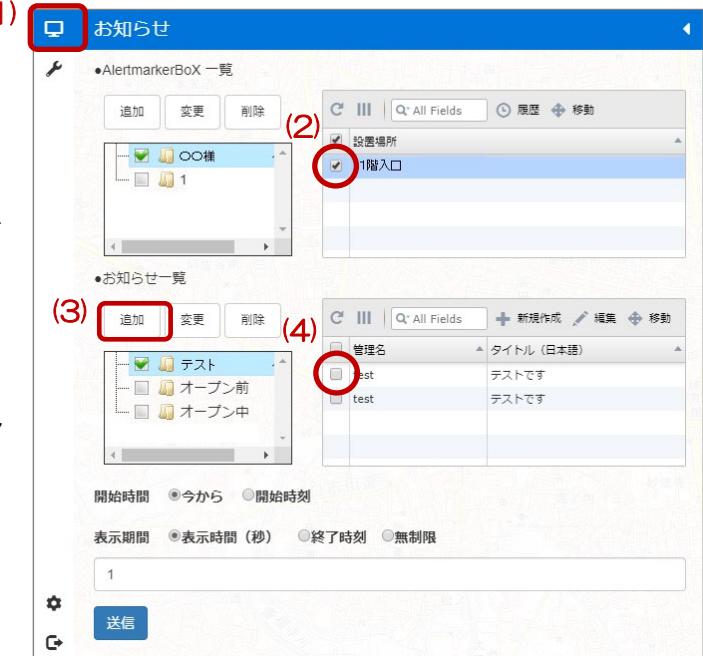
作成した[お知らせ]内容を内容別、時間帯別、利用シーン別など振分けできます。

振分け方法は以下の通り。

(1) メインメニューの  をクリックします。

(2) お知らせ画面（右画面）が表示されますので、Alertmarker BoX 一覧より振分けする BoX を選択します。

(3) 必要に応じて振分けるフォルダを作成します。[お知らせ一覧]下の[追加]をクリックします。



(4) ポップアップ画面が表示されますので、振分けするディレクトリ名を入力します。（複数振り分ける場合は、複数作成してください。）

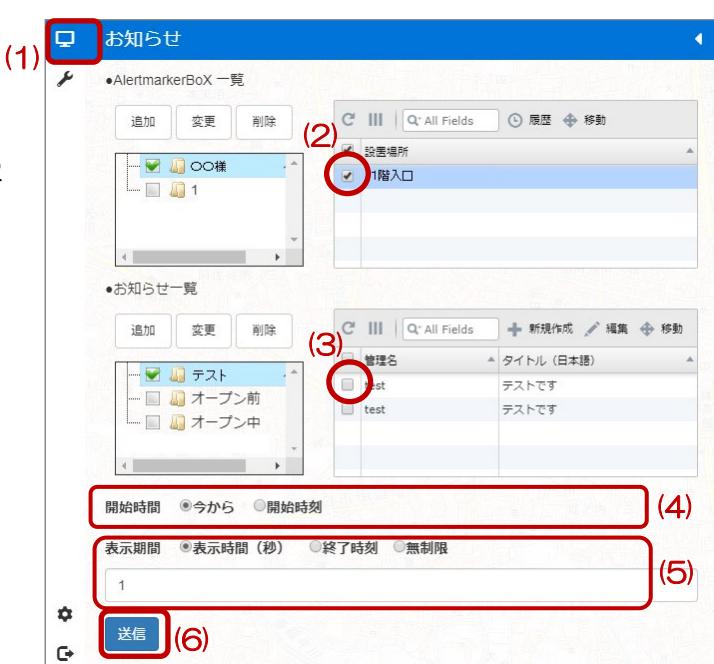


(5) [お知らせ一覧]リストのうち、移動したい項目を選択し、[移動]ボタンをクリックしてください。ポップアップ表示され、移動したいディレクトリ名を選択します。



8.5.5 [お知らせ] 配信実行

(1) メインメニュー  をクリックします。



(2) お知らせ画面が表示されますので

[Alertmarker BoX 一覧]より、配信対象の[BoX]をチェックボックスで選択します。

(3) 配信する内容を/[お知らせ一覧]より選択します。

(4) 開始時間を選択します。

- 今から： 送信ボタンクリック時

- 開始時刻：

YYYY/MM/DD HH:MM で入力

(5) 表示期間を選択します。

- 表示時間： 1 ~ 99,999 (秒)

- 終了時刻：

YYYY/MM/DD HH:MM で入力

- 無制限

(6) [送信]ボタンをクリックします。

(7) 確認画面がポップアップ表示しますので
[OK]ボタンをクリックします。



⚠ 注意

確認画面がポップアップ表示され、[OK]ボタンをクリックしない場合は操作が反映されません。
ポップアップ表示するようにお使いの Web ブラウザのポップアップ抑制設定を変更してから使用してください。

8.5.6 [お知らせ] 配信中止

ディスプレイに3分割L字型表示している情報を配信中止できます。配信中止方法は以下の通りです。

- (1) メインメニュー  をクリックし[お知らせ]画面を表示します。

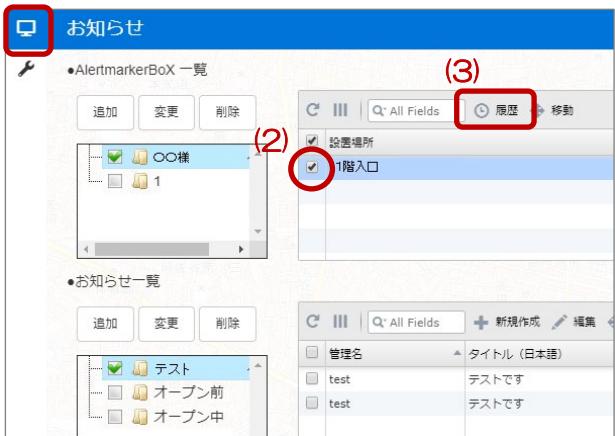
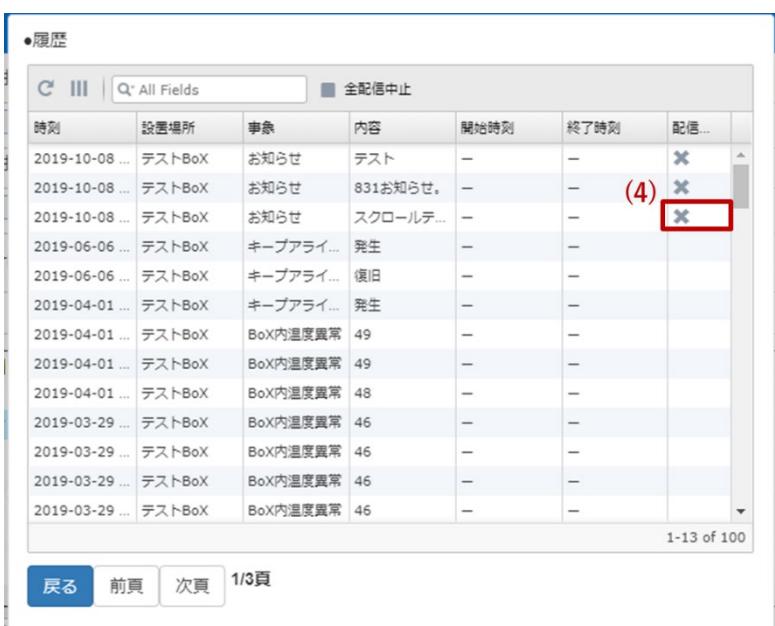
- (2) [AlertmarkerBoX一覧] より、配信中止したい [Alertmarker BoX] を選択します。

- (3) [AlertmarkerBoX一覧] 枠内の [履歴] をクリックします。

- (4) 対象 BoX の配信履歴が表示されます。配信中止したい配信項目の配信中止欄にある×印を押下します。

※ 配信中止をしたい項目が見つからない場合、次章の全配信中止を行うことで、すべての配信を中止することができます。

- (5) 確認画面がポップアップ表示しますので[OK]ボタンをクリックします。選択した[お知らせ]が即座に配信中止されます。

時刻	設置場所	事象	内容	開始時刻	終了時刻	配信...
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	テスト	-	-	X
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	831お知らせ。	-	-	X
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	スクロールテ...	-	-	X
2019-06-06 ...	テストBoX	キープアライ...	発生	-	-	
2019-06-06 ...	テストBoX	キープアライ...	復旧	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	キープアライ...	発生	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	BoX内温度異常	49	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	BoX内温度異常	49	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	BoX内温度異常	48	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	BoX内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	BoX内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	BoX内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	BoX内温度異常	46	-	-	



注意

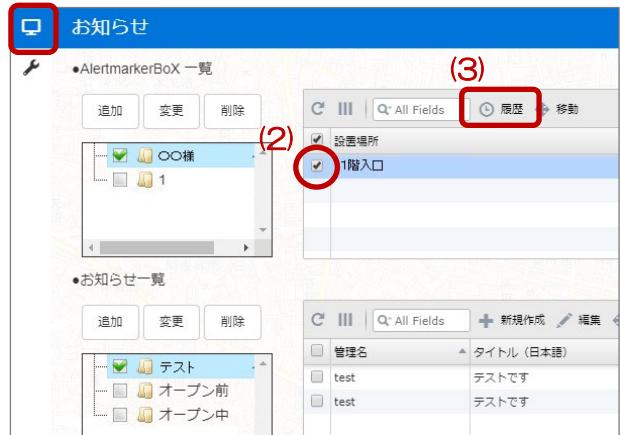
確認画面がポップアップ表示され、[OK]ボタンをクリックしない場合は操作が反映されません。
ポップアップ表示ができるようお使いのブラウザのポップアップ抑制設定を変更してください。

8.5.7 [お知らせ] 全配信中止

ディスプレイに3分割し字型表示している全ての情報を一括で配信中止できます。配信中止方法は以下の通りです。

(1)

- (1) メインメニュー  をクリックし[お知らせ]画面を表示します。



- (2) [AlertmarkerBox 一覧] より、配信中止したい [Alertmarker Box] を選択します。
- (3) [AlertmarkerBox 一覧] 枠内の [履歴] をクリックします。

- (4) 対象 Alertmarker Box の配信履歴が表示されます。全配信中止を押下します。

- (5) 確認画面がポップアップ表示しますので[OK]ボタンをクリックします。全ての配信情報が一括で中止されます。

時刻	設置場所	事象	内容	開始時刻	終了時刻	配信...
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	テスト	-	-	
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	831お知らせ。	-	-	
2019-10-08 ...	テストBoX	お知らせ	スクロールテ... 発生	-	-	
2019-06-06 ...	テストBoX	キーパライ... 復旧	発生	-	-	
2019-06-06 ...	テストBoX	キーパライ... 発生	復旧	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	キーパライ... 発生	発生	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	Box内温度異常	49	-	-	
2019-04-01 ...	テストBoX	Box内温度異常	49	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	Box内温度異常	48	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	Box内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	Box内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	Box内温度異常	46	-	-	
2019-03-29 ...	テストBoX	Box内温度異常	46	-	-	

1-13 of 100

戻る 前頁 次頁 1/3頁



確認画面がポップアップ表示され、[OK]ボタンをクリックしない場合は操作が反映されません。
ポップアップ表示ができるようお使いのブラウザのポップアップ抑制設定を変更してください。

8.6. 履歴情報

履歴（8.5.6 参照）にはお知らせの表示開始／終了時刻の他に、Alertmarker BoX の状態に関する情報等が記載されます。記載される内容および記載条件を解説します。メールの通知有無が「有」の情報は、履歴への記載と同時にユーザーの登録メールアドレスへ通知されます。

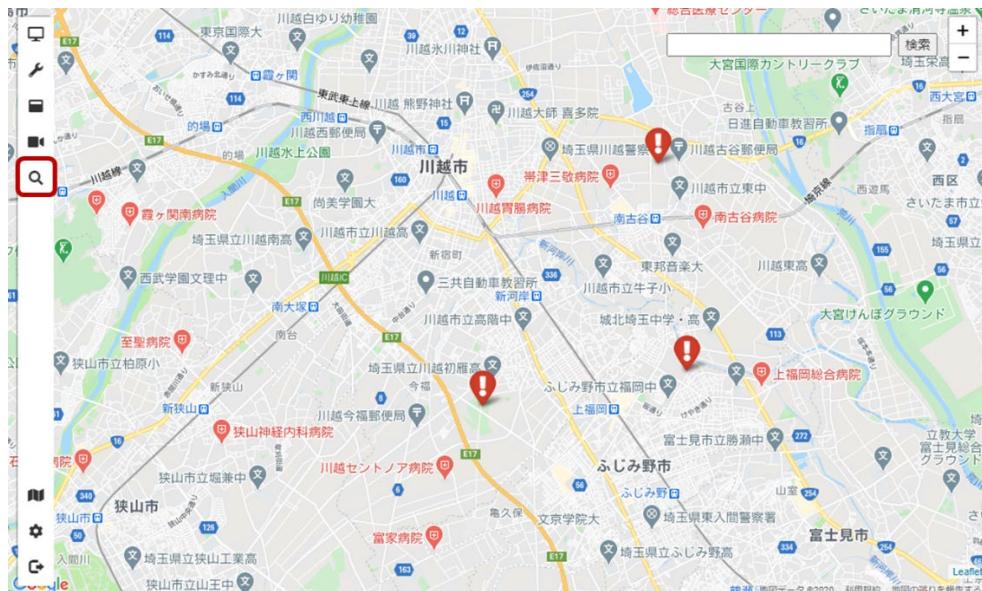
種別	「事象」	「内容」	条件	メール通知の有無
レ 字 表 示	お知らせ (クリックで送信内容表示)	※ 送信したお知らせの管理名が表示されます	お知らせを送信したタイミングで履歴に記載されます。お知らせがAlertmarker BoXで表示されるとその時刻が開始時刻に、お知らせの表示が終わるとその時刻が終了時刻に追加されます。	無
	連携サービス (クリックで送信内容表示)	※ 連携サービスの名称が入ります	連携サービスによる情報がAlertmarker BoXへ送信されたタイミングで履歴に表示されます。開始時刻／終了時刻についてはお知らせと同様です。	無
ス テ ー タ ス	起動	—	Alertmarker BoXが起動した時刻に記載されます。	無
	HDMI 入出力無し	—	HDMIの接続が正常でない／接続は正しいが入力が無い場合に記載されます。発生した時刻に一度記載されます。	有
	キープアライブ無し	‘発生’、 ‘復旧’	Alertmarker BoXがAlertmarker Cloud サービスへ通信不能な状況に陥り、それが1時間以上継続すると‘発生’と記載されます。その後一瞬でも通信が復旧すると‘復旧’と表示されます。 ※ 復旧しない場合、巻末にあります‘困ったときは’をご参照下さい。	有
	アンテナ状態異常(O=圧外)	‘O’	Alertmarker BoXのアンテナ状態が圧外になった時刻を表します。履歴に記載されるのは、アンテナ状態が復旧し通信が再開された後になります。 ※ 頻繁に表示される場合、設置場所の電波環境が悪い可能性があります。	有
	BoX内温度異常(°C)	※ 現在のBoX内温度が表示されます	内部温度が高温な場合に現在のAlertmarker BoX内温度が表示されます。 ※ 動作環境の温度ではありません。	無
バージョン	アプリバージョン	※ 現在のBoXの各種バージョン情報が表示されます	バージョンアップが完了した時刻に表示されます。	無
	BIOSバージョン			無
	ビデオファームバージョン			無
	LTEファームバージョン			無

システム情報	ユーザ操作	‘登録申請’	Alertmarker BoXがシステムへ登録された時刻に表示されます	無
		‘設定変更’	Alertmarker BoXの設定を変更した時刻に表示されます	無
	システム処理	サービス開通	サービス開通時刻に表示されます	無
		アクティベート	サービス開通後、Alertmarker BoXが初めて起動し、アクティベートされた時刻に表示されます	無
	オプション変更	多言語オプション 有効	Alertmarker BoXの多言語オプションを有効にした日時に表示されます	無
		多言語オプション 無効	Alertmarker BoXの多言語オプションを無効にした日時に表示されます	無

8.7. BoX 検索

BoX検索機能では、BoXのステータス情報からBoXを絞込検索することができます。

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 検索画面（右図）が出ます。

① BoXの設置場所名あるいはシリアル番号で絞り込む場合は入力します。

② ステータスで絞り込む場合にチェックを付けます。

③ 検索結果を表示する上限数を設定します。

④ 設定した条件で検索を実行します

⑤ 検索を実行すると条件に一致する BoX がアラート毎に表示されます

⑥ 一覧の BoX をクリックすると、対応する BoX の地点へメイン画面が遷移します。

Box検索

① •Box情報 (設置場所名 シリアル番号)

② ステータス

<input checked="" type="checkbox"/> 正常	<input checked="" type="checkbox"/> 起動	<input checked="" type="checkbox"/> HDMI入力無し
<input checked="" type="checkbox"/> アンテナ状態異常	<input checked="" type="checkbox"/> BoX内温度異常	
<input checked="" type="checkbox"/> アプリバージョン	<input checked="" type="checkbox"/> BIOSバージョン	
<input checked="" type="checkbox"/> ビデオファームバージョン	<input checked="" type="checkbox"/> LTEファームバージョン	
<input checked="" type="checkbox"/> キープアライブ無し		

③ 検索上限

10 50 100 無制限

④

⑤ •AlertmarkerBox 一覧

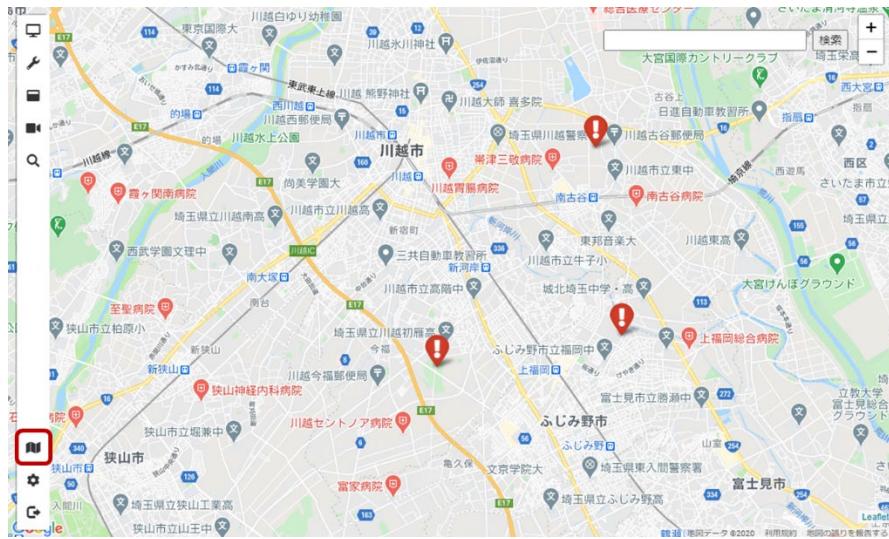
#	設置場所	アラート名	正常/異常
1	(電源OFF)川越秋山PP リワ...	キープアライブ無し	
2	ビデオバージョン1.255 SA19...	キープアライブ無し	
3	川越秋山MP1_SA19201042		

8.8. 避難指示

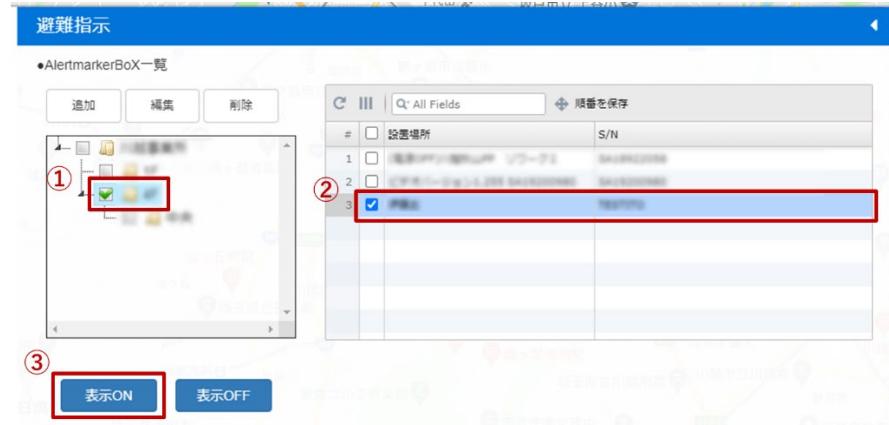
避難指示は、映像送出装置からの映像と避難画像を切り替える機能です。あらかじめ避難画像をお客様に用意していただき、Alertmarker BoXへアップロードしておく必要があります。ご利用の際はご購入の代理店へご連絡ください。

避難画像のAlertmarker BoXへアップロードが完了しましたら、下記操作で切り替えが可能です。

(1) メインメニューの  をクリックします。

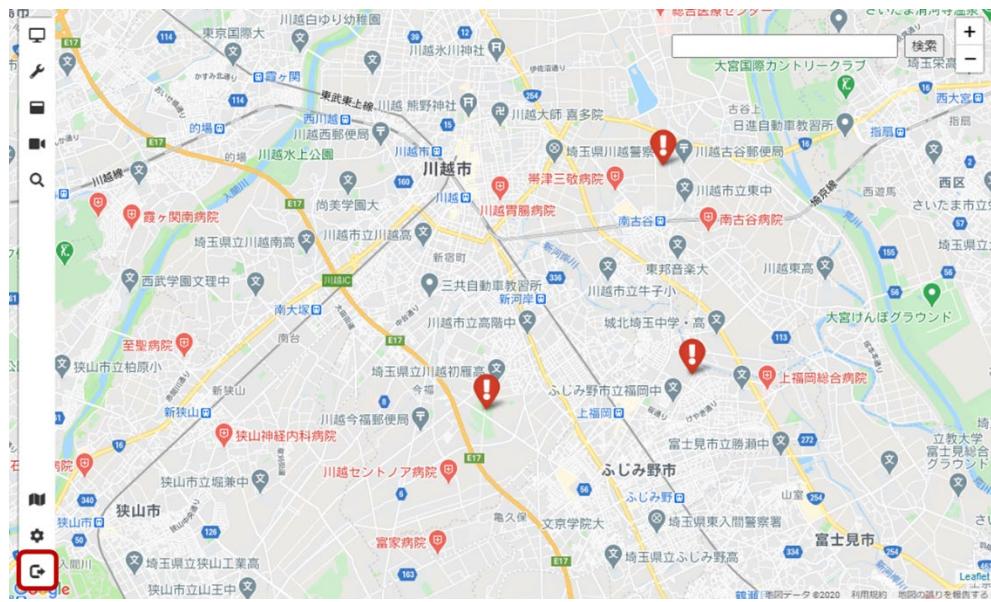


(2) フォルダを選択後、Alertmarker BoXを選択します。避難地図画像に切り替える場合は表示 ON を、避難地図画像から映像へ切り替える場合は表示 OFF を押下します。（表示 OFF を押下しても映像へ戻らない場合は、一度表示 ON を押した後に再度表示 OFF を押下してください。）



8.9. ログアウト

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 以下のような画面が表示されますので[OK]ボタンをクリックし、ログアウトします。



9. 製品仕様

(1) Alertmarker BoX 仕様

項目	JCL-10AMA (外部アンテナ接続タイプ)	JCL-10AMB (内蔵アンテナタイプ)
CPU	Intel Atom ^[5] Core CPU	
メモリ	2GB	
ストレージ	16GB	
外部 I/O インタフェース	1 × Audio jack (LINE OUT) 1 × Ethernet 1 × 4bit デジタル I/O 1 × HDMI-in、1 × HDMI-out 2 × SMAコネクタ 以下はメンテナンス用 2 × USB 2.0 1 × Displayport 1 × COM (DB-9コネクタ)	1 × Audio jack (LINE OUT) 1 × Ethernet 1 × 4bit デジタル I/O 1 × HDMI-in、1 × HDMI-out 以下はメンテナンス用 2 × USB 2.0 1 × Displayport 1 × COM (DB-9コネクタ)
LAN	1 × 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T	
LTE通信モジュール	1 × LTE通信モジュール (UM04-KO)	
UIMスロット	1 × micro UIMコネクタ	
対応UIM	NTTドコモ UIMカード	
SDカードスロット	1 × microSDコネクタ	
セキュリティロック	1 × セキュリティロック (ケンジントンロック) 取付穴	
外形寸法	204(W) × 142(D) × 30(H) mm 突起物除く	
重量	約552g	
定格入力電圧	DC 12V ±5% (11.4~12.6V)	
消費電流	800 mA typ. (OSアイドル時)	
動作温度範囲	0°C ~ 40°C	
動作湿度範囲	20% ~ 90% (結露しないこと)	

(2) AC アダプタ 仕様

項目	仕様
入力電圧	AC100V±10%
出力電圧	DC12V ±5%
動作温度範囲	0°C ~ 40°C

BoX および AC アダプタの仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。



注意

125V 以下の電圧で使用してください。

10. 技術基準適合認定等

(1) 端末機器の技術基準適合認定等

BoX には、電気通信事業法第 56 条第 2 項の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けた以下の設備が組み込まれております。

- ・機器名称 : UMO4-KO、認証番号 : D15-O2O1001

(2) 特定無線設備の技術基準適合証明等

BoX には、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則 第 2 条第 1 項第 11 号の 3,7 および 19 に規定される以下の設備が組み込まれております。

- ・機器名称 : UMO4-KO、工事設計認証番号 : OO1-A06417

(3) VCCI (電波障害自主規制)

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

- ・本製品は付属 AC アダプタ及び、フェライトコア付 HDMI ケーブル（※1）を使用した状態で、VCCI 基準に適合しています。

※1 推奨 HDMI ケーブル

- ・サンワサプライ（株）：KM-HD20-OOFC ※OOはケーブル長

- ・接点コネクタの使用につきましては、シールド付ケーブルを使用し、フェライトコア（※2）を接点コネクタ近くに 1 周廻した状態で使用することで、VCCI 基準に適合しています。

※2 推奨フェライトコア

- ・北川工業（株）：GRFC-13 または GRFC-□□

□□はケーブル径 (1 周廻しますので、使用するケーブル径の 2 倍の値を選んでください)

11. 製品に関するアフターサービス

11.1. 無償保証

無償保証期間は、お買上げ日より 1 年間です。

11.2. 交換・保守・点検を依頼されるときは

- 動作不良、保守・点検に関するご相談は、お買い求め先へご依頼ください。
 - 保証期間中の故障は、下記「保証規定」に基づき無償で交換いたします。保証期間経過後の故障は、新規ご購入となります。詳細はお買い求め先へご相談ください。
- ※ 修理の取り扱いはございません。交換または新規ご購入での対応となります。

[保証規定]

- 保証期間内（お買上げ日より 1 年間）に取扱説明書等に従った正常な使用状態にて故障した場合は無償にて交換いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有償購入になります。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買上げ後の輸送、落下、外部からの圧力等による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、公害、塩害や指定外の使用電圧による故障および損傷

- アフターサービスについてご不明の点、交換・保守・点検についてのご相談は、お買い求め先にご依頼ください。

11.3. お問い合わせに必要な情報

お問い合わせいただく際は、あらかじめ以下の点について準備いただき、お買い求め先にご連絡ください。

- 製品名
- 製造番号（BoX 背面に記載の番号：SA から始まる番号）
- お買上げ年月日

- ・ご使用環境、接続環境

- ・症状

12. 製品の廃棄について

BoX を廃棄する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

[UIM カード]は、Cloud サービスのご利用にあたりお客様にお貸出しするものです。解約の場合は、お買い求め先にご相談ください。

13. 商標について

[1] エリアメール は、(株)NTT ドコモの登録商標です。

[2] Google Chrome は、Google Inc. の商標または登録商標です。

[3] Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標です。

[4] Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

[5] Intel Atom は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の登録商標です。

[6] QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

・その他 記載されている会社名及び商品名は、それぞれ各社の商標及び登録商標です。

14. 困ったときには

BoXのご利用中に、「故障かな?」と思われた時は、以下のことを確認してください。

	問題	解決方法
破損	煙が出ている、へんな臭いがする。	<ul style="list-style-type: none"> <u>• BoXが破損している。</u> <p>直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。 その後、お買い求め先にご連絡ください。</p>
	ACコードの被覆がはがれている。	BoXのACプラグをコンセントから抜いてください。 お買い求め先にご連絡ください。
BoX本体LED	前面LEDのANTが赤色表示	<p><u>設置場所における docomo IoT回線(LTE)の電波状況が悪い</u> 設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することができます。</p> <p><u>BoXとスマートフォンでは対応周波数が異なります。</u> Alertmarker BoXの設置場所を変更することで改善しないか確認してください。設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することができます。</p> <p>※スマートフォンでは圏内だがBoXはエリア圏外の場合 <u>BoXとスマートフォンでは対応周波数が異なります。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <u>• Alertmarker BoX : 2GHz, 800MHz</u> <u>• スマートフォン(機種による) : 2GHz, 1.8GHz, 1.5GHz, 800MHz, 700MHz</u>
	前面LEDのANTが赤色表示かつ、LTEが点灯しない	<p><u>docomo IoT回線 (LTE)の電波状況が悪い(圏外等) 状態が30分以上続いている</u></p> <p>設置場所を変更し、docomo IoT回線 (LTE)の電波状況を改善してください。 設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することができます。</p>

BoX 本 体 LED	前面LEDのANTが赤色表示かつ、LTEが点灯しない	<p><u>外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)を使用しており、アンテナ端子の接続異常、アンテナ設置場所の電波状況が悪い。</u></p> <p>BoXにアンテナ端子がきちんと接続されているか（緩んでいる、抜いている）確認してください。</p> <p>アンテナケーブルが途中で破損していないか確認してください。</p>
		<p><u>利用申込前に本体電源を投入したため、docomo IoT回線（LTE）に接続できない。</u></p> <p>利用申込後、BoX本体の電源を再投入してください。</p>
	前面LEDのHDMIが赤色表示	<p><u>HDMIケーブルが接続異常</u></p> <p>BoX、映像配信装置（CMS等）、ディスプレイそれぞれHDMIケーブルがきちんと接続されているか（緩んでいる／抜けている／INとOUT逆）確認してください。</p> <p><u>使用温度範囲を超えた環境で動作をしている。</u></p> <p>BoXの動作温度範囲は0～40°Cです。設置場所の変更をしてください。</p>
	前面LEDのPWRが赤色表示	<p><u>BoXがスタンバイ状態になっている。</u></p> <p>BoX前面の電源ボタンを押してください。（クリップ等で押してください。）</p>
	前面LEDの電源が点灯、消灯を繰り返す。	<p><u>ACアダプタの抜き差しが5秒以内の場合に発生します。</u></p> <p><u>電圧低下があった場合に発生することがあります。</u></p> <p>お買い求め先にご連絡ください。</p>

BoX本体LED	前面LEDがすべて消灯。	<p><u>ACアダプタの抜き差しを本体のDCプラグ側で行った場合に発生することがあります。</u></p> <p>お買い求め先にご連絡ください。</p> <p><u>ACアダプタがコンセントに接続されていない。</u></p> <p>ACアダプタがコンセントに接続されているか確認してください。</p> <p><u>100V以外のコンセントに接続した。</u></p> <p>AC100V以外のコンセントに接続した場合は、BoXが故障した可能性があります。お買い求め先に送付して下さい。</p> <p>※ACアダプタ本体は100-240V対応ですが、ACケーブルはAC100V専用です。</p> <p><u>ACアダプタ故障。</u></p> <p>お買い求め先にご連絡ください。</p> <p><u>設置場所の環境条件が適していない場合にはBoXが故障していることがあります。</u></p> <p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・動作温度範囲：0～40°C・動作湿度範囲：20～90%（本体に細かい水滴があるなど結露しないこと！）・自然対流があること。（自然対流のない密閉筐体などNG）・BoXの上に物を載せていると自然対流の妨げになります。（重いものを載せるのは禁止）・BoX底面は、熱放電する材質上に設置することを推奨します。 <p><u>・お客様がBoX内部を開け、操作した。</u></p> <p>お客様にてBoX内部の確認、修理を行わないでください。</p> <p>直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。</p> <p><u>・BoXを落とした。／BoXが破損している。</u></p> <p>直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。</p>

	ディスプレイに「no signal」と表示される	<u>映像配信装置(またはHDMIケーブルの接続に異常がある)</u> 映像配信装置及びHDMIケーブルの接続を確認してください
	ディスプレイの全面が黒のまま。	<u>ディスプレイの電源が入っていない。</u> ディスプレイの電源状態を確認してください。
	本線映像（映像ソース）が表示されない	<p><u>HDMIケーブルに問題あり（HDMIが断線、規格が合わない）</u></p> <p>使用しているケーブルによっては、本線映像が正常に表示しないことがあります。HDMIケーブル、接続機器、接続状態を再確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HDMI規格認証されたハイスピードHDMIケーブルを使っていない (→HDMI規格認証されたHDMIケーブルを使用してください) ・HDMI変換コネクタ等を使用している (→変換コネクタを変更／取りやめ) ・映像配信装置及びディスプレイ側がHDMI規格認証されていない (→HDMI認証対応装置に変更) ・HDMIケーブルが断線している。 (→HDMIケーブルを交換)
映像ソース異常		<p><u>BoXに接続した機器構成（単体／組合せ）により、BoX経由すると本線映像が表示しないことがあります。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>HDMIケーブルが長い</u> ・<u>使用する映像出力装置の出力信号に対応できない。</u> <p>以下を変更して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HDMIケーブルは、10mより短いものを使用してください。 ・映像出力装置によっては本線映像が正常に表示しないことがあります。 他の装置で本線映像が表示されるか確認をお願いします。
		<p><u>BoXの電源が入っていない。コンセントから抜いている。</u></p> <p>前面LEDのPWRが消灯している場合は、ACアダプタBoXに接続する、ACプラグをコンセントに接続するなどし、BoXに対し通電してください。</p>
		<p><u>お使いの映像配信装置が停止している</u></p> <p>お使いの映像配信装置を起動、再生してください。</p> <p>詳細は、お使いの映像配信装置のマニュアルを参照してください。</p>
		<p><u>HDMI LEDが赤色になっている</u></p> <p>「詳細（問題／問い合わせ）」の「前面LEDのHDMIが赤色表示」項を参照してください。</p>
	本線映像（映像ソース）	<u>スピーカーがミュート／音量最小もしくは電源OFFになっている。</u>

	ス)の“音声”が出力されない	ミュート／音量最小の場合やボリュームを上げてください。電源OFFの場合は、電源ONしてください。
		<u>一部のディスプレイでは、音声出力しません。</u> お買い求め先にご連絡ください。
		<u>本シートに記載の内容以外が原因である。</u> お買い求め先にご連絡ください。

「字表示異常」	<p>画面3分割し字型表示が動作しない</p> <p><u>BoXがハンギングアップしている。</u></p> <p>以下いずれかの操作を行い、動作確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [Reset]ボタンを押し、1分ほど起動を待つ。 ② ACコードのACプラグをコンセントから抜き、5秒以上経過してからコンセントに差し、1分ほど起動を待つ。 <p><u>表示しているディスプレイの映像入力ソースが異なる。</u></p> <p>BoXと接続するディスプレイにHDMIコネクタが複数ある場合は、BoXからの映像入力を表示しているか確認し、異なる場合は切り替えてください。</p> <p>※映像入力の切り替えは、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。</p> <p><u>Web画面において、制御するBoXが間違っている。</u></p> <p>BoXを複数台利用されている場合は、制御対象のBoXを選択しているか再確認してください。</p> <p><u>Web画面において、操作端末(PC/スマートフォン等)より[お知らせ]を[送信]していない。</u></p> <p>[お知らせ]の新規作成および編集を行い[OK]をクリックしても送信されません。お知らせ作成／編集後、[送信]ボタンをクリック後、ポップアップメッセージ画面の[OK]をクリックすることで送信されます。</p> <p><u>操作端末の[送信]ボタンクリック時に送信確認のポップアップ表示されない。</u></p> <p>Webブラウザが[ポップアップ表示させない]設定になっているとポップアップ表示されず送信されません。お使いのWebブラウザの設定を変更してください。</p> <p><u>対象製品が外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)であり、アンテナが接続されていない</u></p> <p>外部アンテナを接続してから再度試みてください。</p> <p>対応するアンテナにつきましては代理店へお問い合わせください。</p> <p><u>BoXアプリのバージョンが古い。</u></p> <p>バージョンによっては上位互換性がなく、3分割し字表示など動作しないことがあります。 Web画面にログインすることでバージョン確認できます。</p> <p>最新でない場合は、最新バージョンにアップデートしてください。</p>

「L」字表示異常	画面3分割L字型表示が動作しない	<p><u>BoXアプリ起動より前に操作している。</u></p> <p>電源OFFでも操作は可能ですが、起動時刻より表示期間が30分を過ぎたものは動作しません。</p>
		<p><u>BoXの設置場所において、docomo IoT回線（LTE）エリア圏外である。</u></p> <p>前面LEDのANT状態を確認し、常時1（赤色）の場合は、（黄色）もしくは3（緑色）となる場所に変更してください。</p>
		<p><u>使用温度範囲を超えた環境で動作をしている。</u></p> <p>BoXの動作温度範囲は0～40°Cです。設置場所の変更をしてください。</p>

L字 表示 内容異常	画面3分割L字型表示エリアが欠ける/ 黒いエリアがある。	<p><u>ご使用のディスプレイが、解像度：1920×1080 表示に対応していない。</u></p> <p>以下を確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 解像度：1920×1080が表示できるディスプレイをお使いください。 ② 設定変更：解像度を1920×1080に変更してください。
	画面3分割L字型表示がすぐに動作しない	<p><u>BoXの設置場所において、docomo IoT回線（LTE）の電波状況が悪い。</u></p> <p>前面LEDのANT状態を確認し、1（赤色）もしくは2（黄色）の場合は、設置場所を変更し3（緑色）となる場所に変更してください。</p> <p><u>優先度の高い情報が表示されている。</u></p> <p>お知らせ以外の情報は優先度が決められています。緊急速報「エリアメール」^[1]、気象情報（大雨等）等は優先度100以下。メール配信サービスは優先度200。</p> <p>優先して表示したい場合はお知らせの編集時に優先度を高く（数字を小さく）設定してください。</p> <p>※優先度の高い情報が配信終了後、当該情報が30分以内の配信時間であれば表示されます。</p>
		<p><u>表示開始時刻に未来の時刻を指定している。</u></p> <p>すぐに表示したい場合は、表示時間を「今すぐ」と設定してください。</p> <p>未来に指定した[お知らせ]を配信停止したい場合は、履歴画面より[停止]を行ってください。</p> <p>操作方法は、取扱説明書を参照してください。</p>
	画面3分割L字型表示の“本文すべて”もしくは“本文の一部”が文字化け／表示しない。	<p><u>BoXにて使用できない文字が含まれている。</u></p> <p>特殊文字の一部や外国語の一部において、BoXに対応していない文字が含まれていると、正常に表示されません。</p> <p>特殊文字が含まれてない内容に変更していただき再度ご確認ください。</p>

「字 表示 内容異常	画面3分割L字型表示が何度も同一内容を表示する。	<u>WEB画面にて「お知らせ」の表示時間を長く設定している。</u> 表示時間を短く指定してください。
		<u>WEB画面にて「メール配信サービス」の表示回数設定を2以上に設定している。</u> お問い合わせ先にご連絡ください。
		<u>同一の事象が重複して表示することがある。</u> <u>(緊急速報「エリアメール」^[1]+Lアラート+メール配信サービス)</u> 不要な場合は配信設定画面より停止を行ってください。
		<u>同一内容を複数回登録した。</u> [お知らせ]を配信停止したい場合は、履歴画面より[停止]を行ってください。 操作方法は、取扱説明書を参照してください。
	画面3分割L字型表示の背景色が想定と異なる。	<u>[お知らせ]背景色を希望の色に設定していない</u> 件名自動判定による背景色切替機能です。（サービス使用者は変更できません） メールの件名に[警報]の文字列がある場合は赤色、[注意報]の文字列がある場合は黄色、[解除]の文字列がある場合は青色に自動設定されます。
		<u>[メール配信サービス]の背景色が通常と異なる。</u> メールの件名に[警報]の文字列がある場合は赤色、[注意報]の文字列がある場合は黄色、[解除]の文字列がある場合は青色に自動設定されます。

ログイン	Alertmarker Cloud サービス画面（ログイン画面）が表示されない。	<u>URLが間違っている。</u> URLを再確認してください。 <ul style="list-style-type: none">・”.(ドット)” が抜けている。・（誤） alertmarker → （正） alertmarker など
		操作端末（PC/スマートフォン等）がインターネット接続していない。 ① 操作端末がインターネットに接続できるよう設定／環境を見直してください。（設定されていない、機内モード、Wi-Fi接続OFF など） ② docomo IoT回線の電波状態が悪い場合は、電波環境の良い場所へ移動して下さい。 ※インターネット接続設定方法は、お使いの操作端末のマニュアルを参照してください。
		お使いのWebブラウザが対応していない。 以下のWebブラウザをご利用ください。 <ul style="list-style-type: none">• Google Chrome^[2] ※ Internet Explorerには対応しておりません。 ※ それ以外のWebブラウザにつきましては、動作保証しておりません
	Cloud サービスがメンテナンス中である。 間をあけてから再度ログインを試みてください。 お急ぎの場合は、お買い求め先へお問い合わせください。	
	Alertmarker Cloud サービス画面（ログイン画面）にログインできない	ID／パスワードが間違っている。 ID、パスワードを再度ご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">・大文字／小文字になっていませんか？ → キーボードのCaps Lock 有無をご確認ください。・O[オー]O[ゼロ]など [エル]、1 [イチ]など間違っていませんか？-[ハイフン]、_[アンダーバー]が間違っていませんか？

w e b 画 面	(ログイン後) 地図画面が表示しない	<p><u>お使いのWebブラウザが対応していない。</u></p> <p>以下のWebブラウザをご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Google Chrome^[2] <p>※ Internet Explorer^[4]には対応しておりません。</p> <p>※ それ以外のWebブラウザにつきましては、動作保証しておりません</p>
	<p><u>スマートフォンを使ってWeb画面を閲覧する場合、地図表示しません。</u></p> <p><u>(仕様)</u></p> <p>PCにて操作してください。</p> <p>以下のWebブラウザをご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Google Chrome^[2] <p>※ IE (Internet Explorer^[4])には対応しておりません。</p> <p>※ それ以外のWebブラウザにつきましては、動作保証しておりません</p>	
	(ログイン後) [お知らせ]を登録できない(OKボタンで反映しない)	<p><u>入力していない項目がある、または、入力内容が間違っている</u></p> <p>画面の指摘に従い入力内容を確認して訂正してください。</p>
	(ログイン後) [履歴]のメッセージ一部の時刻が異なる	<p><u>BoXの時計ずれ</u></p> <p>BoXが起動し、時計補正されるまでの間に発生したイベントは、時刻がずれて表示されます。</p>
	(ログイン後) 地図画面にBoXアイコンが表示されない	<p><u>BoXの位置が表示地図と合致していない。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○設定位置を変更してください。 ○地図を拡大しすぎていませんか？ <p>縮尺 ([−]ボタンクリック) することで隣接地図が表示され、アイコン表示されることがあります。</p>

w e b 画	(ログイン後) BoXアイコンがずれ て表示している	<u>登録箇所が間違っている。</u> お買い求め先にご連絡ください。
------------------	----------------------------------	--

これらの点を確認しても BoX が正しく動作しない場合は、お買い求め先にご連絡ください。

Alertmarker+（アラートマーカー）

取扱説明書

（サービス使用者様向け）

v.1.51 1.1版

2025年 9月

日本無線株式会社

〒164-8570 東京都中野区中野4丁目10-1

中野セントラルパークイースト

※ 所在地については、変更になることがあります。

本書の内容の一部、または全部を無断で複製、転載することは固くお断りいたします。

本書の内容について、予告なしに変更することがあります。

本書の内容は十分注意して作成いたしておりますが、不明点・お気づきの点がございましたらお買い求め先へご連絡ください。